

特集1 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の現状と対策

特殊詐欺：被害者に電話をかけるなどして対面することなく信用させ、指定した口座への振り込み等の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪（現金等を脅し取る恐喝及びキャッシュカード詐欺盗を含む）の総称

SNS型投資詐欺：SNS等で投資を勧め、投資名目に金銭等をだまし取る詐欺の手口

SNS型ロマンス詐欺：SNSやマッチングアプリなどを通じて出会った者と、実際に直接会うことなくやり取りを続けることで恋愛感情や親近感を抱かせて金銭等をだまし取る詐欺の手口

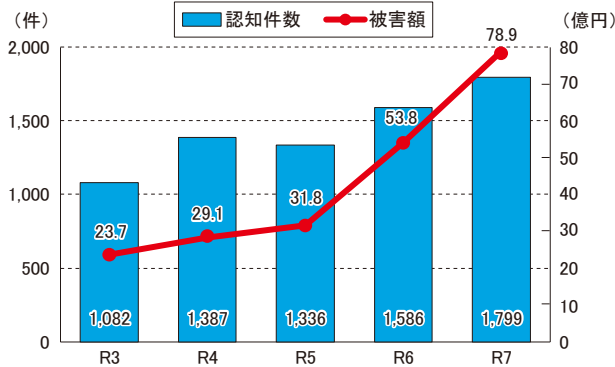
注1：被害額は、だまし取られるなどしたキャッシュカードによって不正に引き出された金額を含む

注2：令和7年中の数値は暫定値

1 被害状況

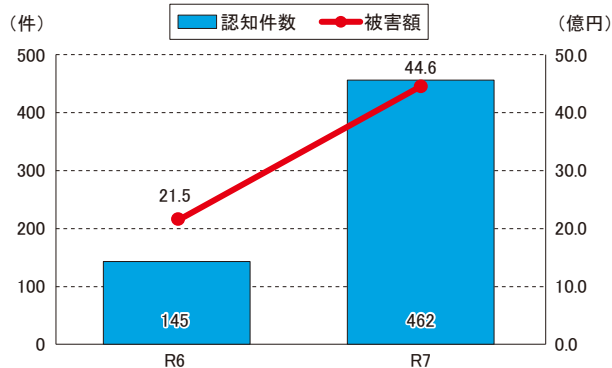
1 特殊詐欺

認知件数・被害額の推移



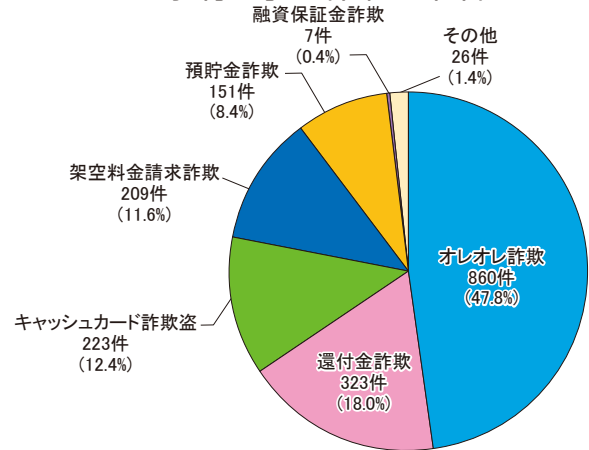
令和7年は、認知件数・被害額ともに過去最多となっています。

「警察官」をかたるオレオレ詐欺
認知件数・被害額の推移(令和7年中)

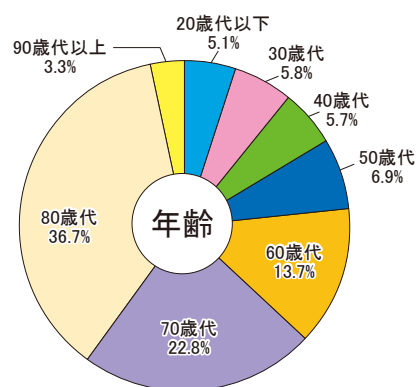


警察官をかたり、逮捕名目等で現金をだまし取るオレオレ詐欺被害が急増しています。

犯行の手口(令和7年中)



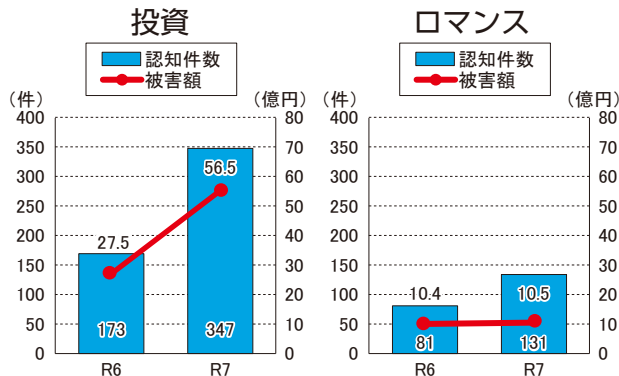
被害者の年齢(令和7年中)



高齢者のみならず、幅広い世代に被害が拡大しています。

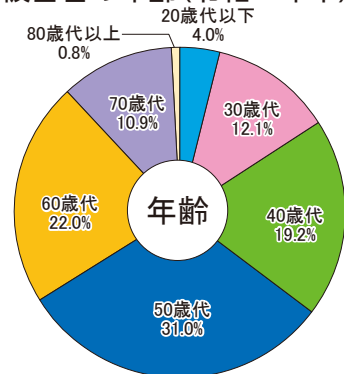
2 SNS型投資・ロマンス詐欺

認知件数・被害額の推移



SNS型投資詐欺被害の増加が顕著で、1件あたりの平均被害額は、1,500万円を上回っています。

被害者の年齢(令和7年中)



40歳代から50歳代までの被害が全体の約半数を占めています。

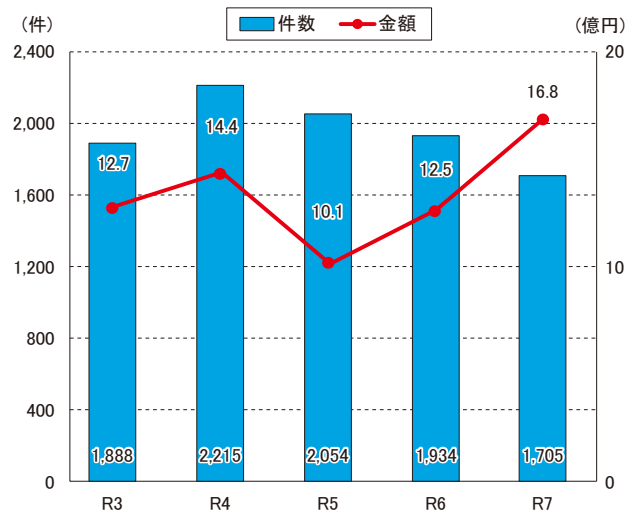
2 被害防止対策

特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺は、固定電話だけでなく、携帯電話(スマートフォン)をきっかけとした被害が増加しているほか、国際電話番号を利用した犯行電話による被害が増加しています。

県警察では、特殊詐欺被害撲滅に向け、自治体、自主防犯活動団体、事業者等と連携し、官民一体となった被害防止対策を推進しています。

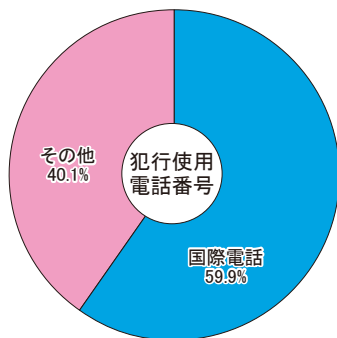
令和7年中、関係機関と連携の上、犯行に多く利用されている「国際電話番号」の発着信をブロックする対策として、固定電話機を対象とした「国際電話利用休止手続き」の普及促進を図りました。

被害防止件数・金額の推移「特殊詐欺」

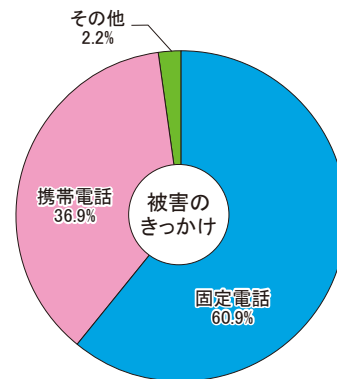


※被害に遭いかけている人への声掛け等により被害を未然に防止した件数及び金額

犯行使用電話番号割合「特殊詐欺」
(令和7年中)



被害のきっかけ「特殊詐欺」
(令和7年中)



※上記2つの円グラフは、特殊詐欺の被害及び予兆電話をもとに算出

特殊詐欺被害防止キャンペーン



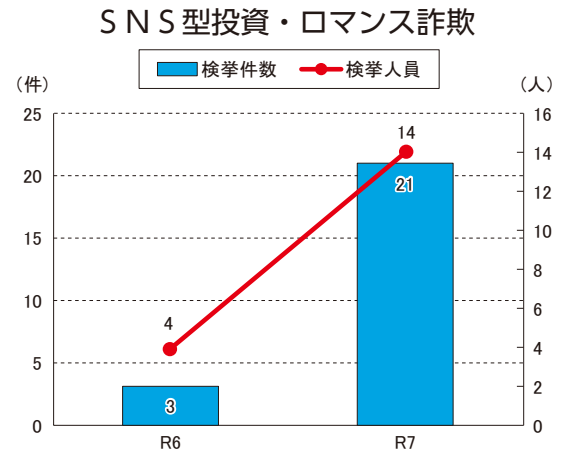
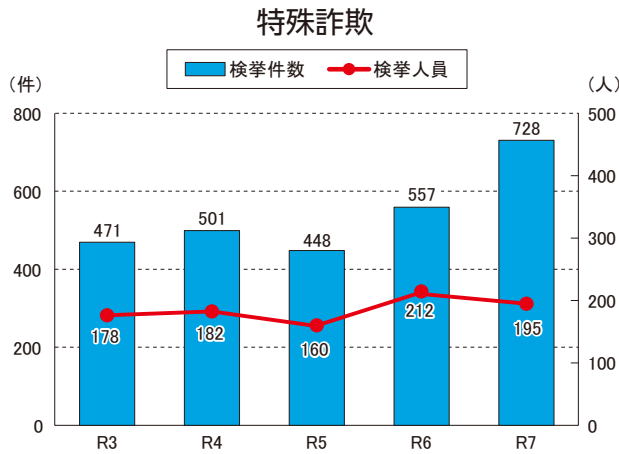
自治体と連携した体験型のスマートフォン対策講座



3 主な検挙対策

職務質問や県民の協力による「だまされたふり作戦」、犯行拠点及び犯行グループの摘発等を推進しています。

検挙件数・人員の推移



外国人犯行グループの被疑者検挙



移動型犯行拠点の摘発



《令和7年中の主な検挙》

- ベトナム人グループによる特殊詐欺等事件 (組織犯罪対策第三課、岩槻署)
- 移動型犯行拠点を架け場とする特殊詐欺事件 (組織犯罪対策第三課、岩槻署)

コラム

+ (プラス) から始まる国際電話番号を利用した特殊詐欺被害が多発しています。

固定電話を対象に、「国際電話番号」の発着信を無償で利用休止する手続きが出来ます。

国際電話を利用していない方は、被害防止対策として、是非、お申し込みください。(詳細：県警ホームページ⇒)



県警ホームページ